

重要

平成29年度 介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修A(後期)

事前課題 提出の手引

(注意) 本手引は、研修第1日目にご持参ください。

課題は本手引の記載内容を確認のうえ、研修第3日目に必ずご持参ください。課題の持参・提出が無い方は、受講ができませんのでご注意ください。

も く じ

1. はじめに	2
2. 提出のため準備するもの・提出方法	2
3. 課題作成にあたっての留意事項	3
提出課題の様式	5

【様式1】 事例報告シート

【様式2】 アセスメントシート

【様式3】 居宅・施設サービス計画書(第1表)

【様式4】 居宅・施設サービス計画書(第2表)

【様式5】 週間サービス計画書(第3表)

【様式6】 居宅・施設介護支援経過

※上記【様式1】～【様式6】については、兵庫県社会福祉研修所のホームページにも掲載しています。

1. はじめに

専門研修課程Ⅱ・更新研修A(後期)については、受講前に準備していただく課題(ホームワーク)があります。

本研修では、第2日目から演習(事例研究)を行いますが、第3日目からは各受講者が持参した課題を使った演習へと移行します。予め準備のうえ第3日目の研修に参加いただくようお願いします。(本手引自体は、第1日目にもご持参ください)

本研修では、受講生が持参した事例(モニタリング事例)を用いて、ケアマネジメント実践を振り返るとともに、事例から見出される、個別課題と普遍的な課題を検討します。

持参する事例は、自身でケアプランを立て、モニタリングした事例としますが、研修の趣旨から、自身でマネジメントがうまくいっていると思ふ事例よりも、むしろ、何かしらの課題、解決したいと感じる課題を含んだ事例を持参するようにしてください。

なお、研修第3日目に課題を持参しなかった場合は、受講を継続できませんのでご留意ください。

2. 提出のため準備するもの・提出方法

課題) 演習で使用する研究事例

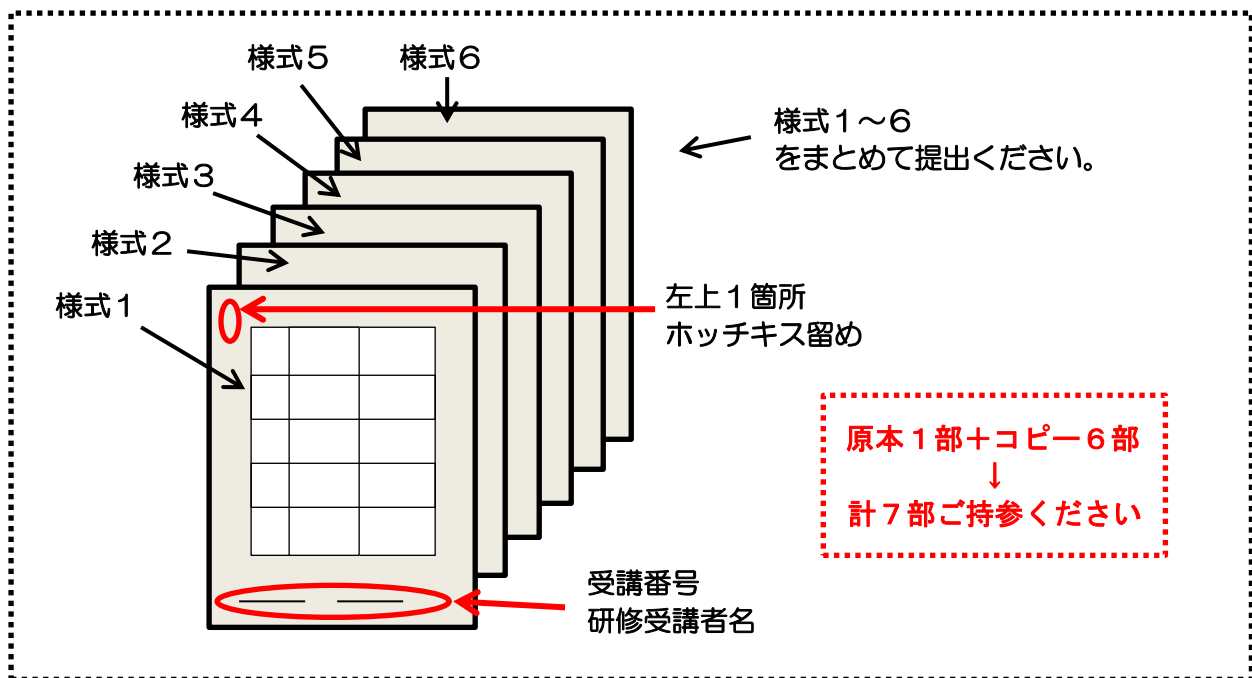
- ・ 事例報告シート【様式1】
- ・ アセスメントシート【様式2】
- ・ 居宅・施設サービス計画書1表【様式3】
- ・ 居宅・施設サービス計画書2表【様式4】
- ・ 週間サービス計画書3表【様式5】
- ・ 居宅・施設介護支援経過【様式6】

* 課題は、ご自身の分(原本)のほか、グループ配付用、事務局提出用も必要です。原本とともに、コピー6部もあわせて持参ください。

(原本1部を含め全部で7部が必要となります)

* 研修会場ではコピーができませんので、あらかじめご準備をお願いします。

* 提出は、各様式をそろえてご提出いただきます。次のページもお目通しください。



* 上図のように、【様式1】～【様式6】を上から順番に並べ、左上1箇所をホッチキス留めしてください。原本1部とともに、コピー6部についても同様にまとめておいてください。

* 課題の提出方法については、研修第3日目の朝に、研修所スタッフから全体にご案内いたします。

3. 課題作成にあたっての留意事項

課題) 演習で使用する研究事例 【様式1～6】

* 事例は、「ご自身でケアプラン作成し一定期間モニタリングを経験したもの」を基に準備してください。

* 現在事例をお持ちでない方は、以前ケアプランを作成し、モニタリングも担当した事例で課題を作成してください。(予防プランは対象外です)

* いずれの様式においても、個人情報の保護には、細心の注意を払って作成してください。 利用者の名前を明記する、個人を特定できる住所や生年月日、電話番号などは明記しないでください。(→例えば、Aさん、C市、D病院など、

記号化して記載)

- * 【様式1】「事例報告シート」は、短時間で他の受講生に事例を報告するためのシートです。空欄が無いように、自身の事例を、要点を押さえて報告しやすいように記載をしてください。
また、自身の事例が下記の法定7科目のどれに当てはまるのか検討（複数選択も可）し、様式1の下方の欄にチェックをしてください。

リハビリテーションと福祉用具の活用に関する事例
看取り等における看護サービスの活用に関する事例
認知症に関する事例
入退院時等における医療との連携に関する事例
家族支援の視点が必要な事例
社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例
状態に応じた多様なサービスの活用に関する事例

- * 【様式2】の「アセスメントシート」は、必要な項目をしっかりと記載してください。極力、空欄が無いように記載をしてください。空欄が多いと、事例の検討に必要な情報が不足し、グループでの演習に支障がでます。
- * 【様式3】～【様式5】の「サービス計画書」についても、必要な項目を明記しているか確認をしてください。なお、これらサービス計画書については、本手引で指定する様式のほか、現在、所属している事業所で使用されている様式をご利用いただいても構いません。その場合は、特に、個人が特定できる情報を記号化するなど、個人情報の保護にはご注意ください。
- * 【様式6】の「居宅・施設介護支援経過」についても、必要な項目を明記しているか確認をしてください。本手引で指定する様式のほか、現在、所属している事業所で使用されている様式をご利用いただいても構いません。その場合は、特に、個人が特定できる情報を記号化するなど、個人情報の保護にはご注意ください。なお、支援経過の枚数は指定しません。

各様式は次ページ以降にあります。

各様式は本研修所のホームページ

<http://www.hyogo-f-kensyu.jp/> にも掲載しています。